

# 全日本 語りネットワーク ニュース

全日本語りネットワーク  
〒376-0006 群馬県桐生市新宿 1-4-33  
TEL 0277-43-8140 振替 00130-2-114808

## お話を通して日本とアメリカの架け橋に

語り手・幼児教育者 藤田浩子

保育園に勤めながら自宅で子ども文庫を開いていた私は、なんとか子どもたちを「語りの世界」に引き込みたいと思っていました。けれど生活様式は急激に変わっていくし、テレビに慣れた子どもたちにとって、昔話を耳から聞き、言葉だけで頭の中に場面を描いていくのはむずかしいようでした。それで、ちょっとした小道具を使いながら、子どもたちに語ることを思いついたのです。

ひょんなことからフランさんが文庫で語っている私の語りを聞きにいらしたとき、この小道具が役立ちました。フランさんが「日本語のわからない自分にも、お前の語りはわかった」と言い、「その語りをアメリカの子どもたちにも聞かせたい」と言って、帰国後すぐに旅費や宿泊の工面をして、ツアーの段取りをしてくださったのです。

とはいえ、簡単に「はい」と言える私ではありません。学校で習ったはずなのに、フランさんの英語がさっぱり聞き取れない私でした。肉もチーズもコーラも嫌い、ヒコキに乗ったこともない還暦間近の私でしたから、フランさんの熱心なお誘いに応じたのは2年後の1995年です。生まれて初めてたった一人で言葉の通じない国に行き、大学で、小学校で、語りの祭典で、語ってみました。もちろん日本語で、それも福島弁です。

言葉が通じなくても心が通じ、お話の楽しさも伝わる、それがなんともうれしく、毎年1ヶ月から2ヶ月アメリカに滞在するようになってもう9年。お話を通して両国の架け橋になったということなのでしょう、このたびインターナショナルストーリーブリッジ賞というものをいただきました。ただただ楽しんでいるだけなのに面はゆいことです。

FRAN STALLINGSさんと藤田浩子さんお二人は、お話を通して日米両国の架け橋になったその功績を認められ、National Storytelling Network から International Story Bridge Award を受賞しました。10月から11月にかけて、お二人のお話が日本中を駆けめぐります。(詳しい日程は7ページをご覧ください)